

公益財団法人群馬健康医学振興会 平成 30 年度事業報告書  
(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

I. 公益目的事業

1. 「公 1」県民の健康づくりのための研究助成・書籍発刊・講師派遣事業

(1) 県民の健康づくりのための研究助成事業

1) 医学研究、調査及び教育に対する助成

群馬県内又は近郊、その他の地域に勤務する医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、理学・作業療法士、保健師、社会福祉士、その他の保健・医療及び福祉関連職、教員、団体等不特定多数の医療従事者を対象に、年度内に行う研究又は事業で、当振興会の趣旨に沿った活動を募集のうえ、選考を行い、平成 30 年度は下記の 6 件に研究助成金を交付した。

番号	氏名	勤務先・職名	研究又は事業のテーマ	助成額 (万円)
1	関 優子	群馬大学医学部附属 病院放射線部	CT 透視に用いる再利用可 能で安価なマーカーの開発	30
2	熊坂 創真	群馬大学大学院放射 線診断核医学・群馬大 学医学部附属病院核 医学科	DWIBS法による去勢抵抗性 前立腺癌に対するゾーフィゴ の治療効果判定方法の確立	30
3	篠原 智行	高崎健康福祉大学保 健医療学部 理学療 法学科	地域高齢者における生活動 作のラテラルリティとバランス機 能の関連	30
4	茂木精一郎	群馬大学大学院医学 系研究科皮膚科学	全身性強皮症患者のピア・ サポートを支援する取り組み	30
5	滝沢 琢己	群馬大学大学院医学 系研究科小児科学	ヒト気道上皮細胞におけるタ バコ煙成分による細胞質内 自然免疫関連分子 STNG を介したムチン産生誘導機 構の解明	30
6	大西 浩史	群馬大学大学院保健 学研究科	生体に内在する組織保護作 用に基づく神経変性疾患診 断・治療法の開発	30
合 計				180

2) 2019 年アジア・オセアニア生理学会連合大会教育サテライトワークショ

## ップに対する助成

生理学教育の進歩発展を図ることを目的とした 2019 年アジア-オセアニア生理学会連合大会教育サテライトワークショップは、一般社団法人日本生理学会の主催の下、群馬大学大学院医学系研究科応用生理学分野 鯉淵典之教授が主幹となり平成 31 年 3 月 27 日(水)～28 日(木)神戸国際会議場を会場に開催された。県内からは群馬大学、高崎健康福祉大学、パース大学等の医学・医療教育担当者が多数参加した。本ワークショップを支援し開催することによって、参加者が得た知識、技術は県内の医療関係者、学生等の教育に寄与され、地域住民の健康増進、地域医療の振興に貢献することができた。助成金は下記のとおり県内外から募金し、研究助成金として奨学・研究責任者 鯉淵教授に交付した。なお、本ワークショップの成果を基に県民を対象とした「医学・医療従事者のための教育ワークショップ」を令和 2 年開催する予定である。

年 度	摘要	件 数	金 額	備 考
平成 30 年度	個人	1 名	100,000 円	
	法人	6 名	750,000 円	
	計	7 名	850,000 円	

### 3) 10<sup>th</sup>. Annual Meeting of Cervical Spine Research Society-Asia Pacific Section (第 10 回国際頸椎学会-アジア太平洋部門) に対する助成

頸椎外科分野における世界最高峰の学会として脊椎外科発展に寄与することを目的とした 10<sup>th</sup>. Annual Meeting of Cervical Spine Research Society-Asia Pacific Section は Cervical Spine Research Society-Asia Pacific Section の主催の下、榛名荘病院群馬脊椎脊髄病センター 清水敬親センター長が大会長となり、平成 31 年 3 月 14 日(木)～16 日(土)パシフィコ横浜を会場に開催された。県内からは群馬大学整形外科の医師、県内諸病院勤務の脊椎外科医等が多数参加した。また群馬大学大学院医学系研究科整形外科学 筑田博隆教授が“学術集会の local host”として運営に参加した。本学会に参加した県内の脊椎脊髄疾患診療に関わる医師、研究者は、本学会で得た知識・技術等を県内での整形外科・脳神経外科・神経内科関連業務研究等を通じて県民に還元でき、ひいては県民を“重度の脊髄症による麻痺”及び“難治性頸椎変形による著しい ADL 障害”から救う手立てを学ぶこととなり、県民の健康増進、重度麻痺の予防に寄与することができた。助成金は下記のとおり県内外から募金し、研究助成金として会長清水敬親センター長に交付した。

また、本学会で得た知識・技術を広く県民に還元し貢献する目的で県民を対象にした市民講座『頸椎・頸髄疾患治療の今』を後日開催する予定である。

年 度	摘要	件 数	金 額	備 考
平成 30 年度	個人	84 名	4,750,000 円	
	法人	26 名	7,600,000 円	
	計	110 名	12,350,000 円	

#### 4) 第 8 回手術基本手技講習会に対する助成

医学生を含む一般参加者、外科専門医を目指す医師・外科専門医などを対象として優秀な外科医育成を目的とした第 8 回手術基本手技講習会は、特定非営利活動法人群馬大学総合外科学講座開講記念会が主催し、理事長で国立大学法人群馬大学大学院総合外科学講座 調 憲教授が主幹となり平成 30 年 12 月 15 日（土）群馬大学医学部附属病院 アメニティ講義室を会場に開催された。群馬大学医学部及び附属病院関係者を始め、県内医療機関者等が受講した。助成金は下記のとおり県内外から募金し、研究助成金として理事長 調 憲教授に交付した。

年 度	摘要	件 数	金 額	備 考
平成 30 年度	個人	22 名	970,000 円	
	法人	11 名	1,020,000 円	
	計	33 名	1,990,000 円	

#### (2) 書籍発行事業

概ね 5 年毎の研究助成、講師派遣事業の成果、及びその間に法人が収集した最新の医学の進歩について、広く県民、地域住民に知らしめるための書籍を発刊し、地域の医師会、病院、学校施設、行政などに寄贈すると共に一般の書店、病院で販売する。平成元年 4 月に創刊後、これまでに 6 冊を発刊し、令和 5 年度“健康医学ガイド 7”を発刊予定であるが、当該年度単体では発刊資金約 5 百万円が準備できないため、各年度予算の範囲内において積み立てるの必要があり、平成 29 年度より 5 年間で「特定費用準備資金」として総額 5 百万円を積立てる予定である。

積立てる「特定費用準備資金」の詳細は下記のとおり。

区 分	内 容
1. 資金の名称	書籍発刊積立資産
2. 資金の内容	“健康医学ガイド 7”の発刊資金
3. 資金の計画期間	平成 29 年度～令和 3 年度（5 年間）
4. 活動の実施予定時期	令和 5 年度
5. 資金の積立額	平成 30 年度：1 百万円 （累計：2 百万円） （総額：5 百万円）
6. 資金の算出根拠	“健康医学ガイド第 6 刊”（3,000 部）の実績に準拠

	1.印刷代： 4,310,000 円 2.執筆謝金： 550,000 円 3.頒布郵便代等：140,000 円 合計 5,000,000 円
--	---

(3) 地域医療の振興、地域住民の医学知識向上のための講師派遣事業

地域において健康づくりを目的とした講演を主催する公共の施設又は福祉を目的とする団体からの講師派遣の要請に応え、下記のとおり講師を派遣した。

1	派遣講師名	群馬大学大学院保健学研究科 看護学 岡 美智代 教授
	派遣日	平成 31 年 2 月 19 日 14 時 30 分～15 時 30 分
	派遣先	前橋市城南地区地域づくり協議会 地域福祉部会長 木村 浅治郎
	会 場	前橋市城南公民館
	講演名	森林浴によるストレス解消と健康づくり ～あなたのお散歩をより効果的に！～
	対象者	城南地区高齢者サロン運営者・担い手&興味・関心のある者
	聴講者	111 名

II. 収益目的事業

1. 「収 1」医師賠償責任保険の委託契約集金事務

株式会社 北栄を取扱代理店とする医師賠償責任保険の委託契約集金事務の実績は、下記のとおりであった。

摘 要	加入者数	事務費	備 考
団体医師賠償責任保険 (内、交通傷害特約付き)	2,269 名 (1,178 名)	5,485,892 円	

III. 管理事業

1. 賛助会員

賛助会員の募集を行い、次のとおり賛同者を得た。

区 分	員 数	口 数	会 費	備 考
個人会員	64 名	191 口	955,000 円	1 口 5 千円
法人会員	42 名	43 口	2,150,000 円	1 口 5 万円
計	106 名	—	3,105,000 円	

## 2. 理事会、評議員会の開催

### (1) 理事会の開催

定時(第 18 回)理事会開催	平成 30 年 5 月 17 日(木)
臨時(第 19 回)理事会開催	平成 30 年 6 月 14 日(木)
定時(第 20 回)理事会開催	平成 30 年 10 月 11 日(木)
定時(第 21 回)理事会開催	平成 31 年 3 月 19 日(火)

### (2) 評議員会の開催

定時(第 11 回)評議員会開催	平成 30 年 6 月 14 日(木)
臨時(第 12 回)評議員会開催	平成 30 年 10 月 11 日(木)

財産目録

平成 31年 3月 31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
当座預金	ゆうちょ銀行	賛助会員費管理・運転資金として	1,000,800	
当座預金	ゆうちょ銀行	学術集会等支援資金管理として	792,122	
		当座預金・計	1,792,922	
普通預金	東和銀行	賛助会員費管理・運転資金として	3,038,111	
普通預金	三井住友銀行	定期利息管理として	196,491	
普通預金	みずほ銀行	運転資金として	112,732	
普通預金	ゆうちょ銀行	書籍発刊管理として	69,868	
普通預金	東和銀行	学術集会等支援資金管理として	109	
普通預金	東和銀行	研究寄附金管理として	55	
		普通預金・計	3,417,366	
小計			5,210,288	
たな卸資産	書籍「健康医学ガイド6“肥満と疾患:どこまで解明されたか”」 742冊 @1,620	公1: 書籍発刊事業の在庫	1,202,040	
流動資産合計			6,412,328	
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	定期預金	三井住友銀行	公益目的保有財産	10,000,000
特定資産	書籍発行資金	ゆうちょ銀行	特定費用準備資金	1,000,000
特定資産	書籍発刊資金	東和銀行	特定費用準備資金	1,000,000
特定資産	学術集会等支援資金	ゆうちょ銀行	使途制約寄附金	169,000
特定資産	学術集会等支援資金	東和銀行	使途制約寄付金	1,161,000
特定資産	研究寄附金	東和銀行	使途制約寄付金	3,000,000
小計			6,330,000	
固定資産合計			16,330,000	
資産合計			22,742,328	
<b>(流動負債)</b>				
未払法人税等	前橋税務署	平成31年3月期法人税	21,400	
未払法人税等	前橋税務署	平成31年3月期地方法人税	60,000	
未払法人税等	前橋行政県税事務所	平成31年3月期法人県民税等	0	
未払法人税等	前橋市	平成31年3月期法人市民税	0	
小計			81,400	
預り金	職員	源泉所得税・社会保険料の預り金	63,692	
流動負債合計			145,092	
固定負債合計			0	
負債合計			145,092	
正味財産			22,597,236	

公益財団法人群馬健康医学振興会 理事、監事及び評議員に  
対する報酬等の支給の基準を記載した書類

公益財団法人 群馬健康医学振興会定款第 12 条及び第 27 条の規定により、  
理事、監事及び評議員の報酬は、無報酬とする。

<定款抜粋>

第 4 章 評議員

(報酬等)

第 12 条 評議員は無報酬とする。

2 前項の規定にかかわらず、評議員には費用を弁償することができる。

第 6 章 役員

(報酬等)

第 27 条 役員は、無報酬とする。

## 貸借対照表

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,210,288	5,811,903	△ 601,615
たな卸資産	1,202,040	1,391,580	△ 189,540
流動資産合計	6,412,328	7,203,483	△ 791,155
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
	2,000,000	1,000,000	1,000,000
	1,330,000	35	1,329,965
研究寄付金	3,000,000	3,000,027	△ 27
特定資産合計	6,330,000	4,000,062	2,329,938
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	16,330,000	14,000,062	2,329,938
資産合計	22,742,328	21,203,545	1,538,783
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等	81,400	467,700	△ 386,300
預り金	63,692	43,393	20,299
流動負債合計	145,092	511,093	△ 366,001
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	145,092	511,093	△ 366,001
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	4,330,164	3,000,062	1,330,102
指定正味財産合計	4,330,164	3,000,062	1,330,102
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(4,330,164)	(3,000,062)	(1,330,102)
2. 一般正味財産	18,267,072	17,692,390	574,682
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(2,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)
正味財産合計	22,597,236	20,692,452	1,904,784
負債及び正味財産合計	22,742,328	21,203,545	1,538,783



## 正味財産増減計算書

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
受取会費			
賛助会員受取会費	3,105,000	3,130,000	△ 25,000
事業収益			
保険事業収入	5,485,892	5,532,038	△ 46,146
書籍販売収入	2,200	54,952	△ 52,752
事業収益計	5,488,092	5,586,990	△ 98,898
受取寄付金			
受取寄付金振替額	13,859,944	11,505,213	2,354,731
雑収益			
受取利息	27	77	△ 50
経常収益計	22,454,063	20,223,280	2,230,783
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,391,580	0	1,391,580
仕入高	0	4,860,465	△ 4,860,465
期末たな卸高	△ 1,202,040	△ 1,391,580	189,540
給料手当	3,607,087	2,768,143	838,944
福利厚生費	268,002	153,613	114,389
旅費交通費	41,940	36,000	5,940
通信運搬費	304,119	266,076	38,043
消耗什器備品費	101,574	22,336	79,238
消耗品費	408,661	201,108	207,553
修繕費	38,200	30,407	7,793
印刷製本費	193,390	133,997	59,393
光熱水料費	31,262	27,842	3,420
賃借料	174,960	174,960	0
諸謝金	86,822	134,096	△ 47,274
租税公課	3,650	131,950	△ 128,300
支払助成金	14,967,000	12,729,963	2,237,037
委託費	468,612	446,659	21,953
会議費	220,203	194,874	25,329
広報活動費	0	99,360	△ 99,360
支払手数料	37,861	42,050	△ 4,189
雑費	0	2,250	△ 2,250
事業費計	21,142,883	21,064,569	78,314
管理費			
給料手当	400,788	307,572	93,216
福利厚生費	29,778	17,068	12,710
会議費	24,467	21,653	2,814
旅費交通費	4,660	4,000	660
通信運搬費	33,791	29,564	4,227
消耗什器備品費	11,286	2,482	8,804
消耗品費	45,407	22,345	23,062
修繕費	4,244	3,379	865
印刷製本費	21,488	14,889	6,599
光熱水料費	3,474	3,094	380
賃借料	19,440	19,440	0
委託費	52,068	49,629	2,439
支払手数料	4,207	4,672	△ 465
雑費	0	250	△ 250
管理費計	655,098	500,037	155,061
経常費用計	21,797,981	21,564,606	233,375
評価損益等調整前当期経常増減額	656,082	△ 1,341,326	1,997,408
当期経常増減額	656,082	△ 1,341,326	1,997,408
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	656,082	△ 1,341,326	1,997,408
法人税、住民税及び事業税	81,400	467,700	△ 386,300
当期一般正味財産増減額	574,682	△ 1,809,026	2,383,708
一般正味財産期首残高	17,692,390	19,501,416	△ 1,809,026
一般正味財産期末残高	18,267,072	17,692,390	574,682
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金	15,190,046	9,790,062	5,399,984
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 13,859,944	△ 11,505,213	△ 2,354,731
当期指定正味財産増減額	1,330,102	△ 1,715,151	3,045,253
指定正味財産期首残高	3,000,062	4,715,213	△ 1,715,151
指定正味財産期末残高	4,330,164	3,000,062	1,330,102
III 正味財産期末残高	22,597,236	20,692,452	1,904,784

令和元年5月8日

公益財団法人群馬健康医学振興会  
理事長 鈴木 忠 殿

公益財団法人群馬健康医学振興会  
監事

鈴木 亮 

公益財団法人群馬健康医学振興会

監事 梅枝 定則 

## 監 査 報 告 書

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。

その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めると共に、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。

更に、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び財産目録について検討致しました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及び財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。